

令和 3 年度事業報告

世界の人々と共生する国際的に魅力ある地域づくり事業

A. 国際化の推進に関する事業

1) 国際理解講座

(1) 青少年国際理解講座

県内の子供たち等に様々な国の文化に触れる機会を提供することによって国際理解を深めるとともに地域の国際化推進に寄与することを目的とし、県内在住の JET 青年や在住外国人を講師に、参加体験型の国際交流プログラムを次のとおり実施した。

実施日	行事名	参加者数 (名)
令和 3 年 10 月 9 日 (土)	学ぼう！遊ぼう！世界体験旅行！ (韓国、ベトナム、ベラルーシ、ミャンマーの文化紹介/小学生対象) [於 長崎市]	15

(2) 地域住民国際理解講座

他団体との連携により、次のとおり国際交流・国際協力に関する講座とイベントを実施した。

実施日	行事名	参加者数 (名)
令和 3 年 10 月 16 日 (土)	フェスティバル月間 やさしい日本語講座 (オンライン)	11
令和 3 年 10 月 17 日 (日)	フェスティバル月間 韓国組ひも体験講座 [於 長崎市]	19
令和 3 年 10 月 17 日 (日)	フェスティバル月間 サリー着付け体験講座 [於 長崎市]	16
令和 3 年 10 月 17 日 (日)	フェスティバル月間 ベトナムコーヒー体験講座 [於 長崎市]	19
令和 3 年 10 月 20 日 (水)	フェスティバル月間 フェアトレードマーケット 2021～買い物でできる国際協力～ [於 長崎市]	250

実施日	行事名	参加者数 (名)
令和3年12月14日(火)	令和3年度地域づくりコーディネーター養成研修(講師5名派遣) [於 長崎市]	13
令和4年1月15日(土)	カレンダー市2022～あなたもできる国際協力～[於 長崎市]	186
令和4年3月11日(金) 令和4年3月18日(金)	韓国伝統組ひも体験講座(全2回) ブローチをつくろう！ [於 長崎市]	19

2) 語学講座

令和3年4月から令和4年3月までの水曜日16:00から17:00に、長崎県国際交流協会の交流フロアで、韓国出身の長崎県国際交流員による「CIR(国際交流員)と話そう!」を実施し、81名の参加者があった。

3) 諸外国との交流事業

財団法人釜山広域市国際交流財団との友好交流協定に基づく交流

①「2021釜山グローバルギャザリング(釜山国際交流財団主催)」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、釜山市民限定のオンライン開催となったため、長崎県公演団への招へいがなかった。

②「2021ながさきみなとまつり」への韓国釜山広域市公演団招へい事業
新型コロナウイルス感染症の影響により「みなとまつり」主催者による開催の延期がなされ、その後中止が決定されたため、公演団の招へいができなかった。

③日中韓大学生交流事業(オンライン形式)

釜山広域市主催の日中韓大学生交流事業に参加する学生団体を紹介し、事前学習から参加までを県国際課と共同でサポートした。

実施日	学生団体	参加者数(名)
令和3年9月24日(金)	学生国際 NGO BOAT	9

B. 情報の収集及び提供事業

4) 日本語及び外国語広報誌の発行

(1) 日本語「なびあ」の発行

県内の様々な国際交流・国際協力の活動等を収集し広報誌を発行して、県民の国際交流、国際協力活動への理解とイベントへの参加促進を図った。(4回発行)

発行部数 2,600部(650部×4回)

送付先数 280 か所（県内市町、公民館、図書館、県内外国国際交流団体、賛助会員など）

（２）外国語「NAPIA」の発行

県内在住外国人や短期滞在外国人を対象とした広報誌を発行し、本県の社会文化の紹介や生活情報などを提供して、地域理解の促進に努めた。（４回発行）

発行部数 英語版・中国語版・韓国語版・ベトナム語版 各 1,360 部
（340 部×４回）

送付先数 119 か所（県内市町、公民館、図書館、大学等、国際交流団体、九州各県国際交流協会、福岡入国管理局長崎出張所、外国人技能実習生の監理団体、特定技能外国人登録支援機関）

５）ホームページ及び公式 Facebook ページによる情報提供

ホームページによる情報提供

外国人による日本語弁論大会、国際交流・多文化共生促進事業、CIR と話そうなどの各種国際交流事業をはじめ、国際交流・国際協力に関する様々な情報を収集し、情報提供を行うとともに、県内の国際交流・国際協力団体等が主催するイベントや講座等に関する情報を掲載した。また、在住外国人への情報提供として、新型コロナウイルス感染症に関する各種情報を発信した。
令和３年度は、合計で 43,947 件のアクセスがあった。

ホームページアクセス件数（月別）

令和 3 年 4 月	3,447	令和 3 年 10 月	4,582
〃 5 月	3,361	〃 11 月	3,978
〃 6 月	3,555	〃 12 月	3,585
〃 7 月	3,323	令和 4 年 1 月	3,507
〃 8 月	3,825	〃 2 月	3,588
〃 9 月	3,800	〃 3 月	3,396

公式 Facebook による情報提供

公式 Facebook ページにより、国際交流・国際協力・多文化共生に関する情報発信を行った。

令和 3 年度 Facebook ページ「いいね」数	66
----------------------------	----

６）交流フロアの運営・相談業務

国際交流、国際協力や海外留学などに関する様々な情報を収集し、Eメールによる情報提供・相談も含め、利用者への情報提供・相談業務を行った。

令和 3 年度交流フロア来館者数 1,713 名

7) ダイレクトリーの発行

県内における国際交流活動の活性化、市民参加の促進を目的としてデータベース化した国際交流・協力団体等の活動内容をまとめたダイレクトリーについて、希望があった団体の情報についてホームページで公開した。また、ダイレクトリーの情報更新を 3 年に 1 度実施しており、団体へのアンケート調査に基づき、令和 4 年 3 月に更新した。

C. 活動への協力及び支援事業

8) ボランティア登録・育成事業

(1) ホームステイ及びホームビジットの受入・交流事業

登録家庭総数 10 家庭

(単位：家庭)

市町別	長崎市	大村市	雲仙市	佐世保市	時津町
登録家庭数	5	2	1	1	1

令和 3 年度幹旋件数 0 件 (受入家庭 0 家庭)

令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、ホームステイ及びホームビジットの受入はなかった。

(2) 通訳・翻訳ボランティアの登録・派遣事業

令和 3 年度新規登録者数 1 名

登録者数 47 名

登録者延べ数 52 名 (複数言語の登録者あり)

言語	英語	中国語	韓国語	スペイン語	イタリア語	フランス語
登録者数 (名)	42	3	2	3	1	1

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和 3 年度の通訳・翻訳ボランティアの派遣及び活動はなかった。

(3) 通訳ボランティアステップアップセミナーの開催

当協会に登録している通訳ボランティアの観光ガイドの技術力や語学力を磨くためのステップアップセミナーを開催した。

開催日時 令和 4 年 2 月 28 日 (月) 10:00～12:00

場所 原爆資料館前～爆心地公園～平和公園

講師 (一社)九州通訳・翻訳者・ガイド協会
長崎県支部長 小川 美由紀 氏

アドバイザー 長崎県国際交流協会業務支援ボランティア
ツザー ウィン氏

参加者数 4 名

(4) 災害時多言語ボランティア養成講座の開催（オンライン形式）

当協会登録の災害時多言語ボランティア、県・市町職員及び県内国際交流団体等を対象に、災害多言語支援センター及び災害時多言語ボランティアの役割や言葉の壁などにより災害弱者になりがちな外国人への対応を学ぶ講座を開催した。

開催日時	令和4年2月28日(月) 13:15～15:00
開催形式	Zoomによるオンライン形式
講師	(一財)熊本市国際交流振興事業団 勝谷 知美 氏
参加者数	災害時多言語ボランティア3名 県市町国際担当職員、県内国際交流団体職員など 26名

(5) 業務支援ボランティアの登録

業務支援ボランティアとして、主に長崎県国際交流協会の交流フロアにおいて来館者への対応、情報収集及び提供、事業サポートなどに協力いただいた。

・業務支援ボランティア8名

(出身国：日本、インド、ニュージーランド、ミャンマー)

9) ながさき国際協力・交流フェスティバル

地域の国際交流の担い手となる民間国際交流・国際協力団体のネットワーク化を進めるとともに、国際交流・国際協力活動のすそ野を広げるため、各団体が連携して「第23回ながさき国際協力・交流フェスティバル」を開催した。今回は、コロナ禍であることを考慮して、10月の1ヶ月をフェスティバル月間とし、オンライン形式での講座の実施、団体活動紹介の動画等の公開、小規模人数で対面形式の体験講座を実施した。

10) 草の根国際交流支援事業

(1) 国際交流・多文化共生促進事業

①国際交流団体支援事業（草の根国際交流支援）

地域で活動する民間国際交流団体を支援するための助成金について公募したが、団体からの申請はなかった。

②地域連携促進事業（国際交流スタート支援）

初めて国際交流イベントを実施する民間国際交流団体を支援するための助成金について公募したが、団体からの申請はなかった。

(2) 東アジア相互交流促進事業

民間国際交流団体が行う日中韓3か国による交流事業に対して、次のとおり1団体に助成金合計400,000円の交付を決定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響

響により、事業が実施できなくなったため、申請取り下げとなった。

団体名	内 容	助成金額 (円)
特定非営利活動法人 アジア交流友の会	東アジア友好交流の集い～平和と共生、相互理解～	0

(3) 「2021 釜山グローバルギャザリング」交流事業助成金

釜山市と釜山国際交流財団が世界の各都市との文化交流を深め、グローバル・ビレッジ共同体の意識を高めるために開催している「2021 釜山グローバルギャザリング」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、釜山市民限定のオンライン開催となったため、長崎県公演団への招へいがなかった。

11) 海外移住関連事業

(1) 相談業務、情報提供など

移住者留守家族、海外県人会にかかる連絡調整・相談業務を行うとともに、移住者留守家族や海外長崎県人会に対し、「海外日系人協会だより」や県及び県内市町の広報誌、長崎県国際交流協会広報誌「なびあ」を郵送又はEメール送付し、情報を提供した。

(2) 補助金の交付

南米の県人会業務を支援するため、各県人会に補助金計 990,000 を交付した。

ブラジル	720,000 円	ボリビア	90,000 円
パラグアイ	90,000 円	アルゼンチン	90,000 円

D. 地域在住の外国人支援事業

12) 外国人支援事業

(1) 私費留学生への奨学金の支給

県内の大学に在籍する留学生 8 名に対して、経済的支援を行うために月額 15,000 円（年額 180,000 円）計 1,440,000 円の奨学金を交付した。

大学名	交付人数（名）	国別内訳
長崎大学	1	中国 1
長崎総合科学大学	1	ベトナム 1
長崎国際大学	2	中国 2
長崎外国語大学	1	中国 1
活水女子大学	1	中国 1
鎮西学院大学	1	ベトナム 1
長崎短期大学	1	ミャンマー 1

(2) 私費留学生国民健康保険料の補助金交付

県内の大学に在籍する私費留学生 100 名に対して、国民健康保険料の一部補助として在学期間中 1 人 1 回に限り 6,500 円、計 650,000 円の補助を行った。

大学名	交付人数 (名)	国別・地域別内訳
長崎大学	24	中国 22、カザフスタン 2
長崎県立大学	2	中国 2
長崎総合科学大学	19	中国 12、ベトナム 5、インド 1、韓国 1
活水女子大学	3	ベトナム 3
長崎国際大学	26	中国 13、韓国 12、ベトナム 1、
長崎外国語大学	4	中国 3、韓国 1
鎮西学院大学	17	ネパール 14、ベトナム 2、中国 1
長崎短期大学	5	中国 2、ミャンマー 2、スリランカ 1

(3) 生活ガイドブック・災害チラシ・医療ガイドの無料配布

外国人にとって長崎県での生活の一助となるよう、生活に役立つ情報などを多言語（日本語・英語・中国語・韓国語・ベトナム語）でまとめた冊子など合計 1,112 部を県内の在住外国人及び関係機関に無料配布した。

無料配布した冊子など

「ながさき生活ガイドブック」「知っておこう！災害が起こるその前に！！」

「病院に行く時につかう本」

13) 日本文化体験教室

県内に在住する留学生や外国人を対象に、伝統的な日本文化に実際に触れ、日本に対する理解を深める機会を提供した。

① 事業名 「着物を着て出島散歩！～茶道体験&長崎検番踊り見学～」

開催日時 令和 3 年 10 月 30 日（土）13:00～16:00

場 所 出島（長崎市出島町 6-1）

参加者数 16 名（ベトナム 12、中国 3、香港 1）

②令和 4 年 1 月 29 日（土）に「～書道体験～夙に 2022 年の目標を筆で書こう！」

の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を中止した。

14) 外国人による日本語弁論大会(実行委員会方式)

県内在住外国人の日本語学習の成果発表の場として日本語弁論大会を開催し、弁論を通じて県民と在住外国人との相互理解を深めた。また、新型コロナウイルス感染

症対策として、一般来場者を事前申込制とし、入賞者の弁論の様子を当協会公式 Youtube 上で公開した。

開催日時 令和 3 年 11 月 6 日（土）13：30～16：00

場 所 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館交流ラウンジ（B2F）
（長崎市平野町 7 番 8 号）

出場者数 7 名（ベトナム 4 名、韓国 1 名、スリランカ 1 名、ネパール 1 名）

表 彰 最優秀賞 5 万円、第 2 位 3 万円、第 3 位 2 万円、未来賞 1 万円

来場者数 53 名

実行委員会 外国人による日本語弁論大会実行委員会

（公財）長崎平和推進協会、（公財）長崎県国際交流協会

15) 長崎県外国人相談窓口

在住外国人が安心して安全に生活できる共生社会を推進するため、生活や仕事などの適切な情報を速やかに得られるよう面談や電話による多言語での相談対応を行った。

相談実績

対応言語 英語、中国語、韓国語、ベトナム語など 21 言語

専門家による相談会

毎月第 4 土曜日 13：30～16：30（計 12 回）

出張相談会 佐世保・五島で開催（計 2 回）

相談件数 330 件

相談者の出身国

ベトナム、アメリカ、中国、韓国、ネパール、その他

相談内容 雇用関係、在留手続き、医療、社会保険関係など

16) 長崎県災害多言語支援センターの設置

令和 3 年 8 月 14 日（土）～8 月 15 日（日）、大雨に伴う長崎県災害対策本部の設置を受けて、長崎県災害多言語支援センターを長崎県と協働で設置し、在住外国人に対し多言語による災害情報の発信等を行った。

E. 会員に関する事項

賛 助 会 員	令和 2 年度	令和 3 年度	増減
法 人	6	6	0
移住家族	2	2	0
個 人	27	26	▲1

F. 会議に関する事項

区分	開催年月日	議事事項	結果
第 19 回理事会	令和 3 年 5 月 31 日 (書面決議)	・令和 2 年度事業報告 ・令和 2 年度決算報告 ・公益財団法人長崎県国際交流協会評議員候補者の決定(案)について ・公益財団法人長崎県国際交流協会第 10 回定時評議員会の招集(案)について	原案通り承認
第 10 回評議員会	令和 3 年 6 月 11 日 (書面決議)	・令和 2 年度事業報告承認の件 ・令和 2 年度決算報告承認の件 ・公益財団法人長崎県国際交流協会評議員の選任の件	原案通り承認
第 20 回理事会	令和 4 年 3 月 11 日	・令和 4 年度事業計画(案) ・令和 4 年度収支予算(案) ・日韓友好交流促進事業基金積立資産、財政調整積立資産及び施設確保基金積立資産の取り崩しについて	原案通り承認
臨時理事会	令和 4 年 3 月 30 日 (書面決議)	・臨時評議員会の開催について ・公益財団法人長崎県国際交流協会理事及び評議員候補者の決定(案)について	原案通り承認
臨時評議員会	令和 4 年 3 月 31 日 (書面決議)	・公益財団法人長崎県国際交流協会理事及び評議員の選任について	原案通り承認